

テーマ 「皮膚免疫学から展開する世界」

内容

会長講演 座長：片山一朗（大阪大）
自然発症ループスモデルマウス研究の展開を振り返って
古川福実（和歌山医大）

教育セミナー1. 「アレルギーの論点 -皮膚アレルギーとの接点と融合-」
座長：池澤善郎（横浜市大）、古川福実（和歌山医大）

皮膚以外のアレルギー疾患と皮膚アレルギー 西間三馨（国立病院機構福岡病院）
耳鼻咽喉科疾患と皮膚アレルギー 黒野祐一（鹿児島大学大学院聴覚頭頸部疾患学）

教育セミナー2. 「ガイドラインの論点 -理解と整理のために-」
座長：伊藤雅章（新潟大）、幸野 健（関西労災病院）

接触皮膚炎診療ガイドライン 高山かおる、横関博雄（東京医歯大）
アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 佐伯秀久（東京大）
蕁麻疹・血管性浮腫の治療ガイドライン 秀道広（広島大）
血管炎・血管障害ガイドライン 勝岡憲生（北里大）
まとめ 幸野健（関西労災病院）

共同研究シンポジウム

座長：松永佳世子（藤田保健衛生大）、戸倉新樹（産業医大）

パッチテストにおける皮膚一次刺激性評価の研究 伊藤正俊（東邦大）
職業性皮膚疾患 NAVI 織茂弘志（九州労災病院）、戸倉新樹（産業医大）
スタンダードアレルゲンおよびパッチテスト試料濃度・基剤検討について
鈴木加余子（刈谷豊田総合病院）
接触皮膚炎ガイドライン 横関博雄、高山かおる（東京医歯大）

シンポジウム 1. 「自己炎症性疾患とは？」

座長：島田眞路（山梨大学）、金澤伸雄（和歌山県立医大）
NLRを介した細菌成分応答と自己炎症性疾患 猪原直弘（ミシガン大学病理学）

不明熱とTNFレセプター関連周期熱 症候群 (TRAPS) 井田弘明 (長崎大学第一内科)
CINCA症候群とCIAS1モザイシズムについて 西小森隆太 (京都大学小児科)
若年発症サルコイドーシス・Blau症候群とNOD2変異 金澤伸雄 (和歌山県立医大)

シンポジウム 2. 「アレルギーと美容皮膚科の接点」

座長：古江増隆 (九州大)、山本有紀 (和歌山県立医大)

皮膚創傷治癒とサイトカイン 近藤稔和 (和歌山県立医大法医学)
アレルギー?免疫の知識を美容皮膚科診療に生かす 小林美和、戸倉新樹 (産業医科大学)
トリクロロ酢酸ピーリングによるサイトカインの誘導 米井希、木村文子、山本有紀 (和歌山医大)
自由診療による皮膚疾患治療 -もっと楽しく診療しよう- 畑三恵子 (高野医科クリニック)
まとめ 古江増隆 (九州大学)

シンポジウム 3. 「重症薬疹 2008」

座長：橋本公二 (愛媛大)、塩原哲夫 (杏林大)

重症薬疹の治療としての血漿交換 -中毒性表皮壊死症に対する血漿交換療法- 満山陽子 (杏林大)
ウイルス感染と薬疹 浅田秀夫 (奈良医大)
TEN の発生機序 小豆澤宏明 (大阪大)
薬疹はどうしておこるか -薬疹発症メカニズムの不思議- 橋爪秀夫 (浜松医大)
まとめ 塩原哲夫 (杏林大)

シンポジウム 4. 「アトピー性皮膚炎研究の New Face 2008」

座長：片山一朗 (大阪大)、岩月啓氏 (岡山大)

フィラグリンと皮膚バリア機能：角層レベルでの魚鱗癬とアトピー性皮膚炎の差異 秋山真志 (北大)
自然免疫と肥満細胞の接点：IgE 依存性反応と自然免疫の関わり 水川良子 (杏林大)
皮膚への好酸球浸潤の調節機序：アトピー性皮膚炎における好酸球の意義 佐藤貴浩 (東京医歯大)
IL17 と Th2 型免疫応答：T 細胞の分化からアトピー性皮膚炎を考える 椛島健治 (京都大)
皮膚の温度センサーと痒みの認知機構：中枢性と末梢性の痒みをどう考えるか 室田浩之 (大阪大)

特別セッション「皮膚テスト」

座長：河合敬一（河合敬一皮膚科医院）、西岡和恵（ジョイ皮ふ科クリニック）

皮膚プリックテスト 矢上晶子（国立成育医療センター・免疫アレルギー科）

パッチテスト 西岡和恵（ジョイ皮ふ科クリニック）

ICDRG 基準の解説と判定演習 河合敬一（河合敬一皮膚科医院）

モーニングセミナー

1. 「難渋するかゆみの対処法」

座長：玉置邦彦（東京大）

蕁麻疹のかゆみ 堀川達弥（神戸大）

アトピー性皮膚炎のかゆみ 橋爪秀夫（浜松医科大）

2. 「メカニズムから考える光線療法の照射方法 -ナローバンドUVBからターゲット型光線療法-

座長：橋本公二（愛媛大学）

演者：森田明理（名古屋市大）

3. 「アトピー性皮膚炎 人とマウスの学び方と考え方」

座長：大槻マミ太郎（自治医大）

アトピー性皮膚炎 人とマウスの学び方と考え方 中村晃一郎（埼玉医科大学）

NC/Nga マウスからみたアトピー性皮膚炎病態 松田浩珍（東京農工大）

4. 「潤いと皮膚アレルギー」

座長：松永佳世子（藤田保健衛生大）

潤う新規ワセリン製剤の保湿剤としての有用性を探る 菊地克子（東北大）

老人性乾皮症における新規保湿剤の有用性 ～乾皮症患者の為のデイリーケア～

山本有紀（和歌山医大）

ランチョンセミナー

1. 「膠原病治療の最新戦略とは？」

座長：竹原和彦（金沢大）

演者：宮坂信之（東京医科歯科大学大学院 膠原病・リウマチ内科学）

2. 「患者の疑問に答える蕁麻疹診療」

座長：宮地良樹（京都大）

ベンチから疑問に答える 神戸直智（千葉大）

ベッドサイドから疑問に答える 秀道広（広島大）

3. 「アレルギー疾患とスキンケア」

座長：古江増隆（九州大）

アレルギー疾患の皮膚症状と発症メカニズム 森田栄伸（島根大学）

洗浄から考える乳児のスキンケア 佐々木りか子（りかこ皮膚科クリニック）

4. 「皮膚アレルギーの新しい知見と臨床応用の可能性について」

座長：戸倉新樹（産業医大）

演者：椛島健治（京都大）

イブニングセミナー

1. 「強皮症から展開する世界」

座長：瀧川雅浩（浜松大）

強皮症の診断と治療 佐藤伸一（長崎大）

強皮症の病因論と動物モデルを用いた新規治療法の開発 片山一朗（大阪大）

2. 「慢性蕁麻疹」

座長：川島眞（東京女子医大）

慢性蕁麻疹の予後—治療によりどのように変化するか— 川島眞（東京女子医大）

わたしの蕁麻疹説明方法—原因は何ですかという患者の問いに対して—

齋木實（長野市民病院）

3. 「アトピー性皮膚炎」

座長：中川秀己（慈恵医大）

アトピー性皮膚炎の病態に関する最近の話題 相場節也（東北大）

アトピー性皮膚炎の痒みのコントロール—第2世代抗ヒスタミン剤をより有効に使おう—
照井正（日本大）

ポスター賞 10 演題を表彰いたします。

一般演題 141 演題

(発表者にはメールで発表に関する情報をお送りします。発表期日、会場、時間は HP で確認してください。)

皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会／いい皮膚の日合同市民講座

2008 年 11 月 15 日 和歌山県民文化会館 3 階 特設会議室

「皮膚・肌の最新情報 (和歌山県いい皮膚の日記念事業合同開催)」

座長：古川福実 (和歌山医大)・中村智之 (和歌山医大)

一般講演 「炎症とアレルギー」 金澤伸雄 (和歌山医大)
「乾燥肌とアレルギー」 山本有紀 (和歌山医大)

特別講演 アトピー性皮膚炎のウソ？ホント？ 正しい理解と上手な付き合い方
片岡葉子 (地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター)